



3rd OPERATION

サンダロン

敵勢1000000000000000000000000粒!!

つぶ

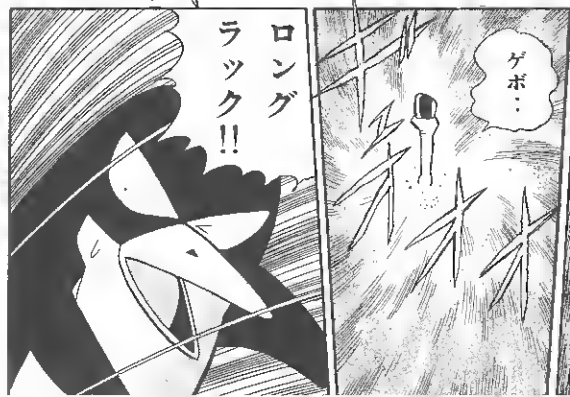


砂が・口の中に
くゲボガボ

た……
助けて!

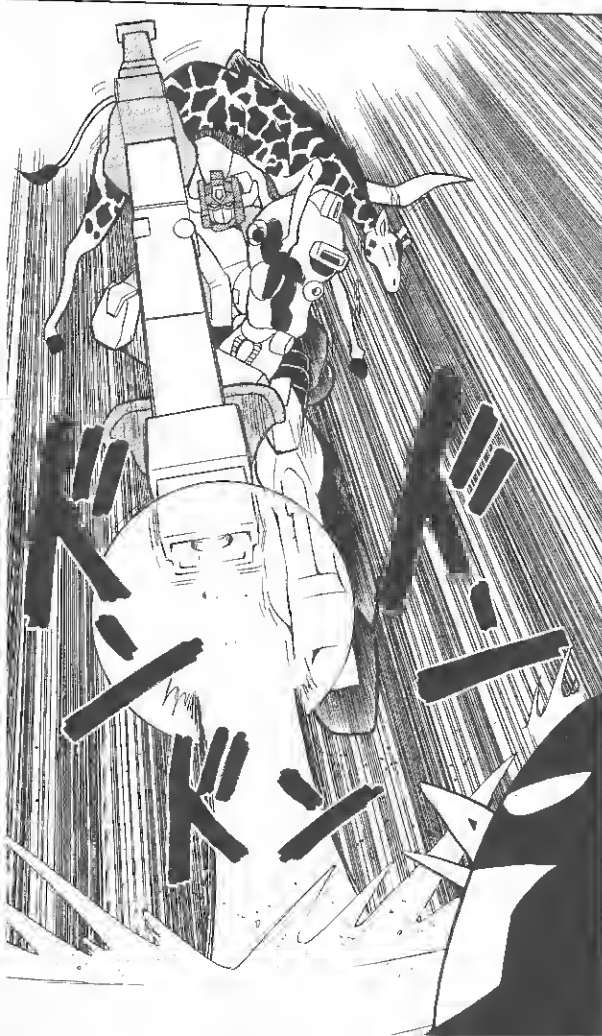


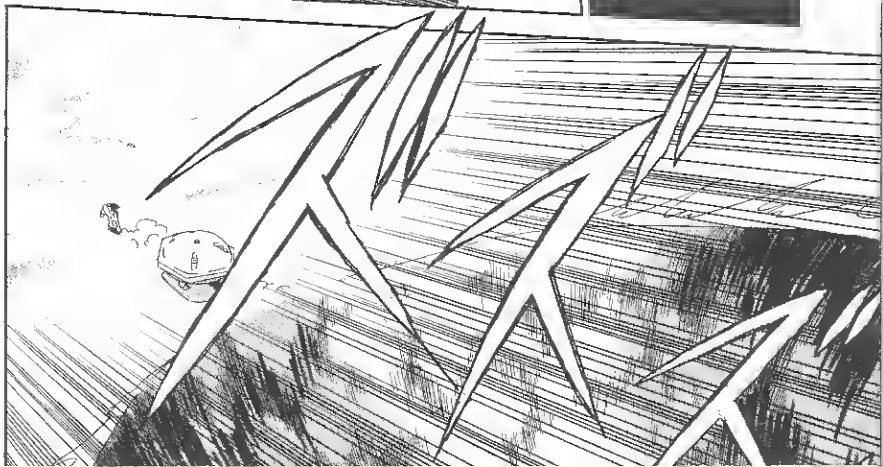
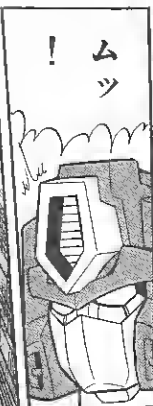
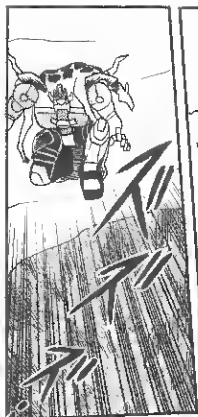
ロング
ラック!

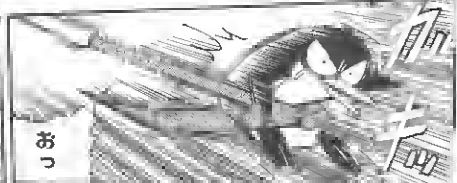
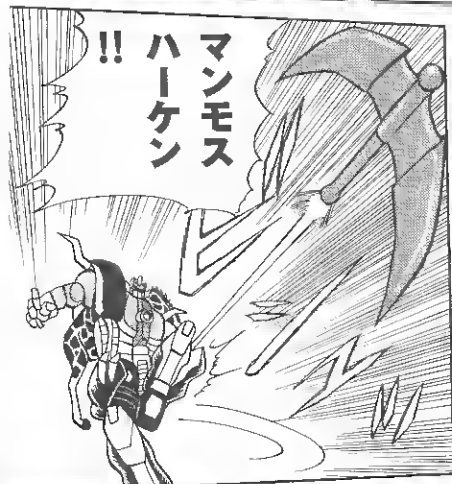
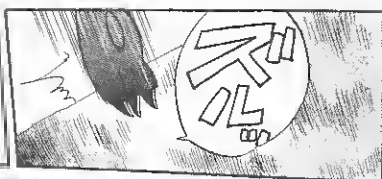


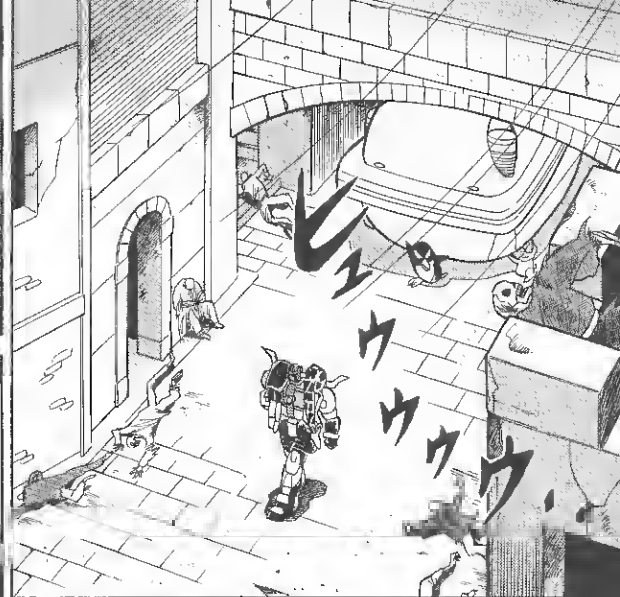
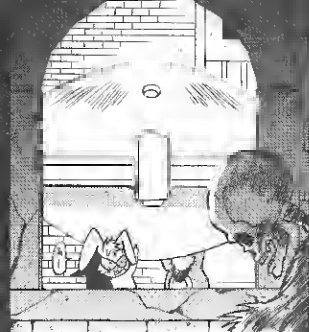
ロング
ラック!!

ゲボ:

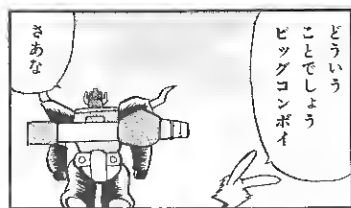








逃げこんだは
いいが
死の町だぜ！



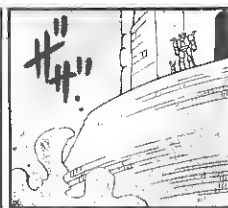
さあな

どうい
うこと
でしょう
ビッグ
コンボイ



波の
ように

砂が
打ち
寄せ
てる



ザッ！



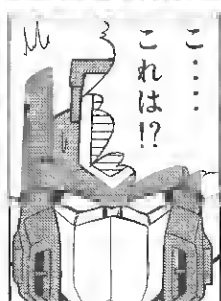
ロン
グラ
ック
が……！

ビッグ
コンボイ
大変
なんだな

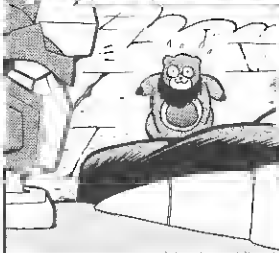


とにかく
砂の上は
危険だ

ここで
ガンホーを
待つ
しかない



こ……
これは！



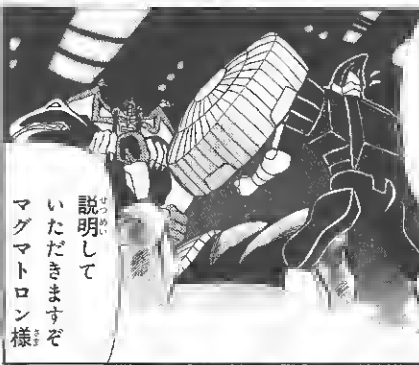
あと
一時間
は
かかる
わ

ナビ
ガンホーの
修理は
どうだ
？

悪い
で



なぜ突然
帰還させられたのか
納得できませんぬな



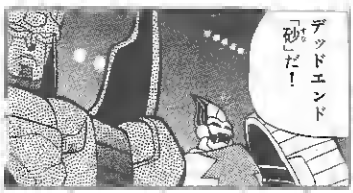
説明して
いただきますぞ
マグマトロン様



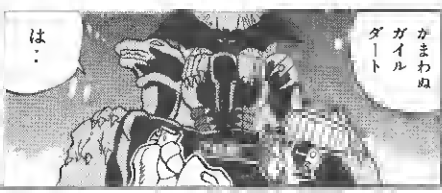
ひかえろ！
デッドエンド
マグマトロン様
に何という
口のきき方を



う！



デッドエンド
「砂」だ！



かまわぬ
ガイル
ダート

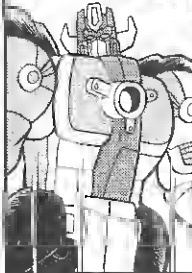
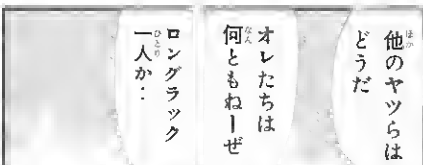
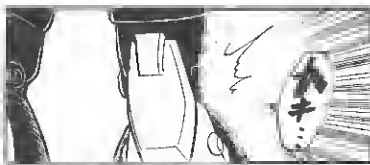
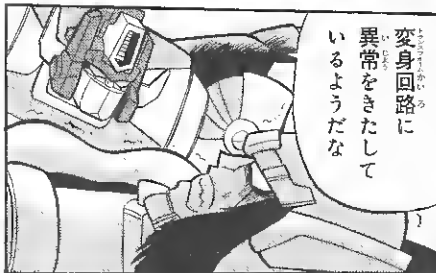
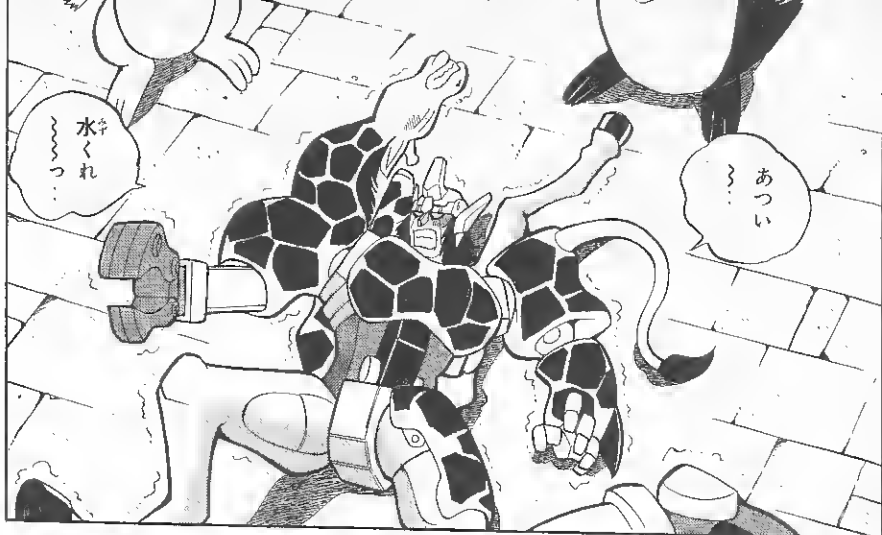
は：

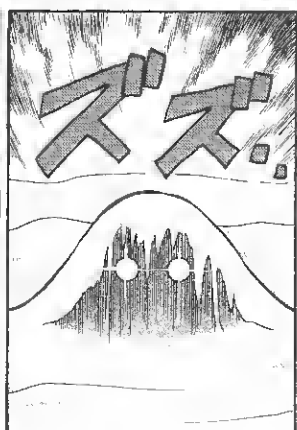
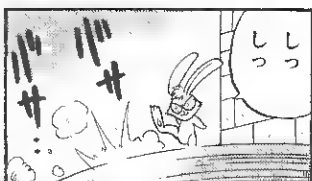
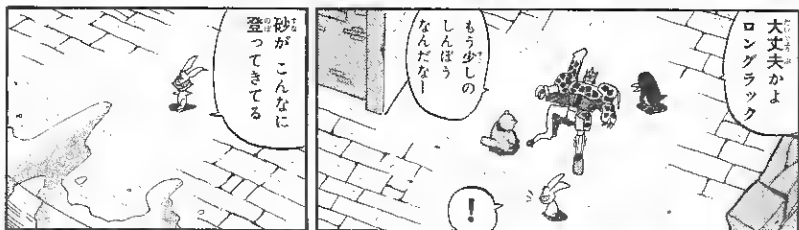


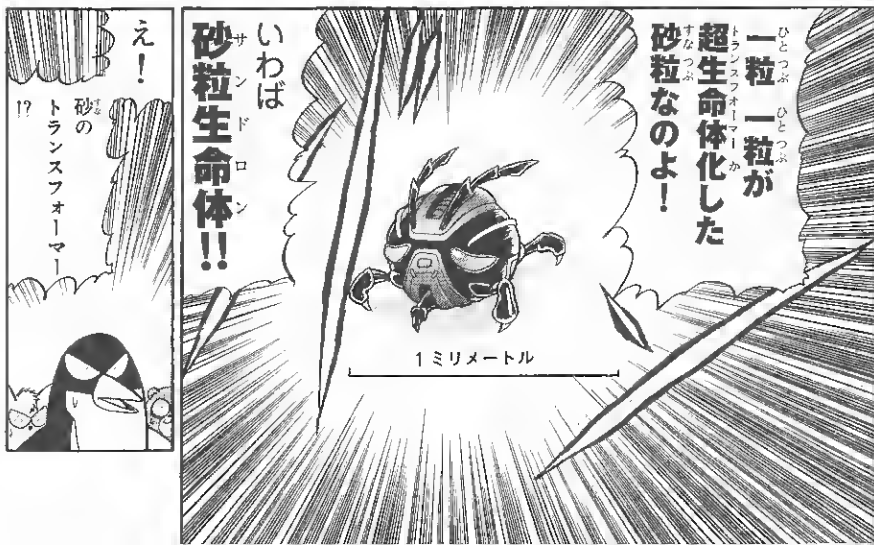
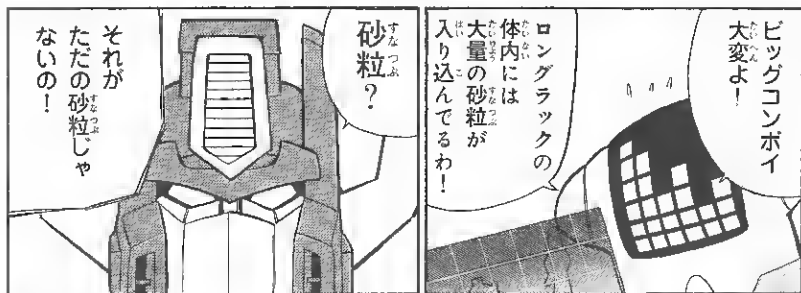
あのまま
惑星ラクソーに
いたら

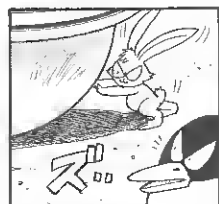
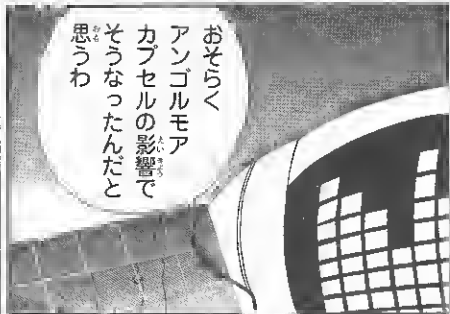
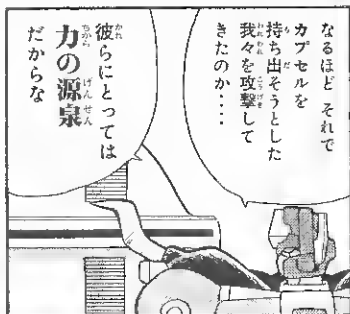
いかな
お前とて
食い殺されて
いたろうよ

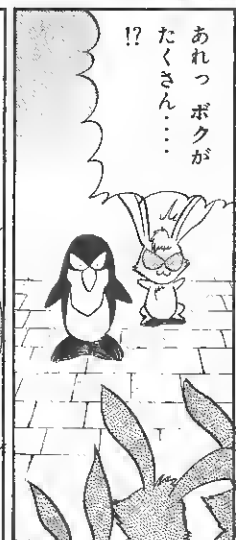
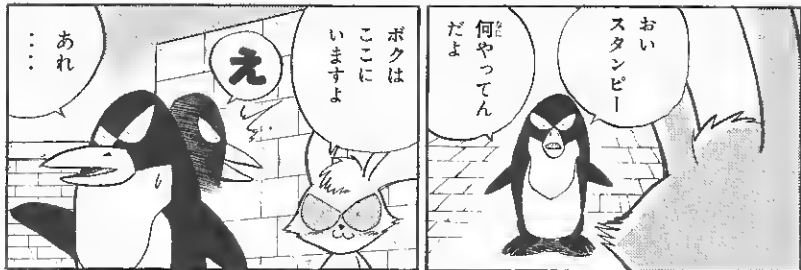
「砂」にな
.....!













待ちやがれ
この野郎 !!

キョウッ!



あ...
ゴメン

ボクは
本物
ですよ!

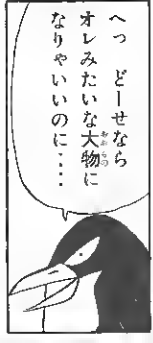


へやっ!

わっ!
ブレイク:



せつかく
手に入れた
カプセル:
不ガッ
持っていかれる
わけには
いかねえ!



へっ どーせなら
オレみたいな大物に
なりやいいのに...



すな
砂?
何だかわかんないけど
砂がボクの形に
なってたんですよ



それより
見て下さい



ん



これは...
...!!
サラ
サラ...



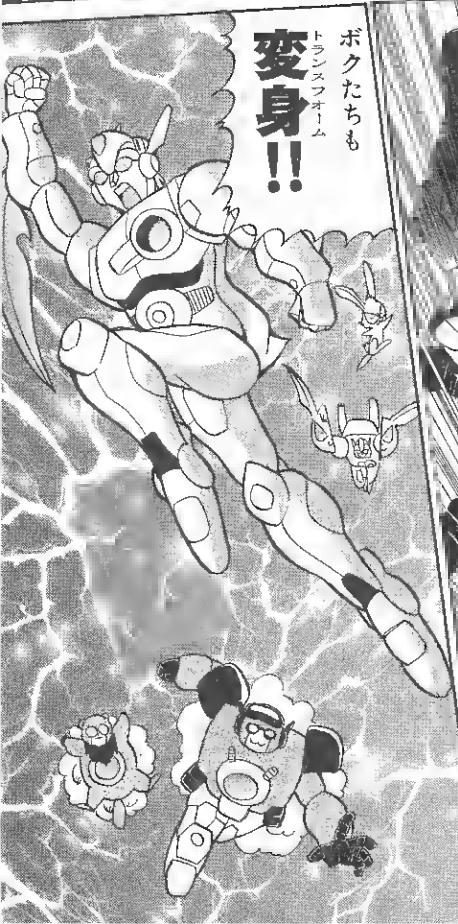
どうだ
マネできるか
この勇姿！

ゲツ

ずら〜っ



ボクたちも
トランスフォーム
変身!!

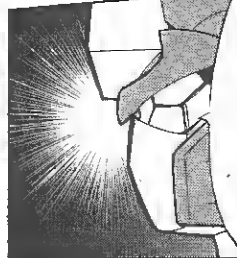






ヤツら：だんだん強くなってるんじゃないのか!?

こいつらは砂粒同士合体して相手の姿をコピーするだけでなく攻撃方法や能力もコピーして自分のものにできるようだな

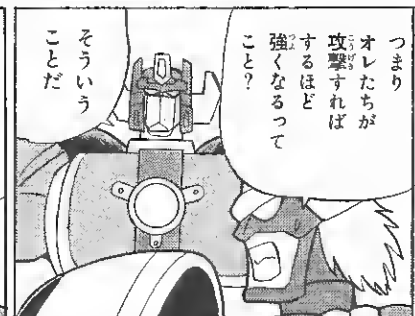
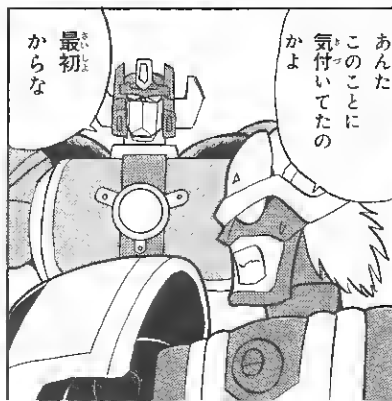


つまりオレたちが攻撃すればするほど強くなるってこと?

そういうことだ

あなたこのことに気付いてたのかよ

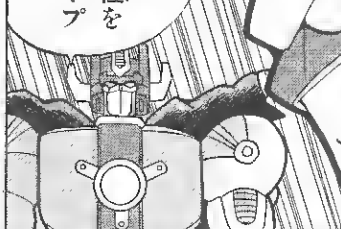
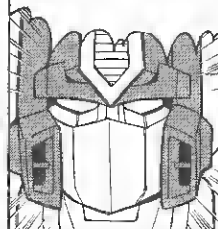
最初からな



じゃ早く
注意
しろよ!!

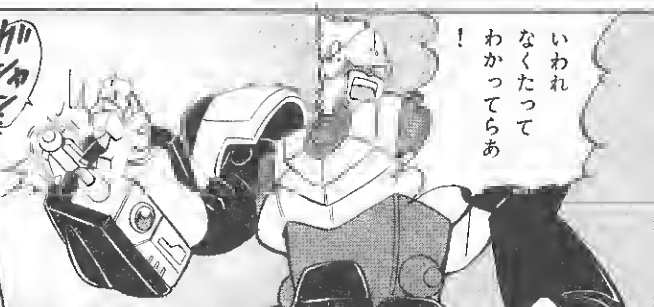
オレは
生徒の自主性を
重んじるタイプ
なのだ

とにかく
ガンホー
到着まで
カプセルを
死守するんだ
!



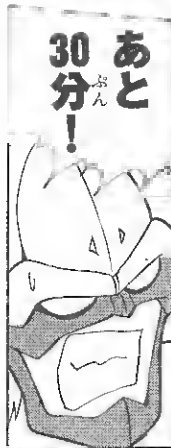
いわれ
なくなつて
わかつてらあ
!

カ
ン
ホー



あと
30分!

いっ
っ!?





なるほど
砂粒生命体
とは恐ろしい
ものですな

いくら
ビッグコンボイ
でも今回は
危ういのでは？



「砂」ときで
ヤツが片づけは
苦労はないわ！

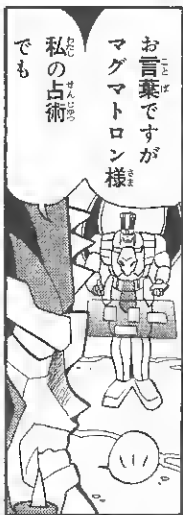


ヤツ一人なら
何とかなるかも
しれませんが

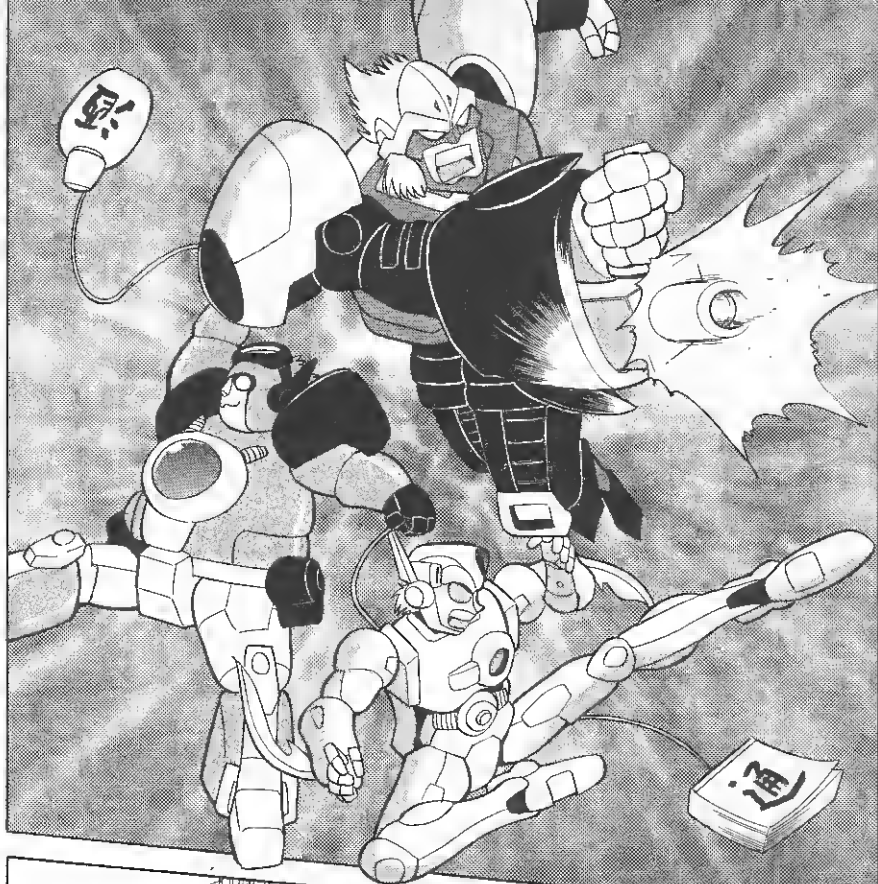
半人前の
新兵ども：
あの巨体でも
支えきれますまい



ビッグコンボイには
凶兆が——

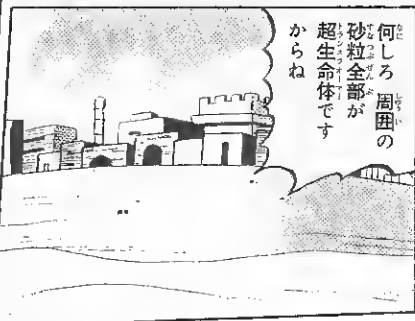


お言葉ですが
マグマトロン様
私の占術
でも

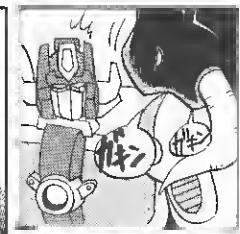
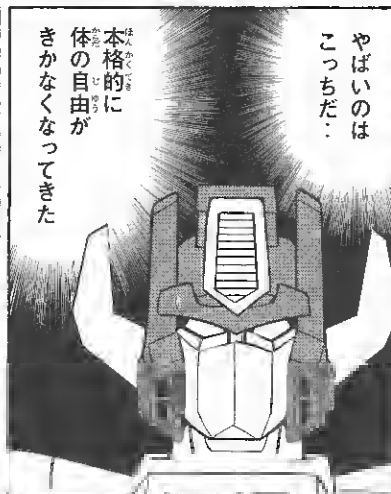


ちくしょう
いったい
いくら
いるんだ？





1cm当たり100粒としても
惑星の表面積から算出して
○○○○○○○○○○○○○○○○○○粒
くらいは……



オレにもしもの
ことがあったら

お前まへが
指揮しきをとれ

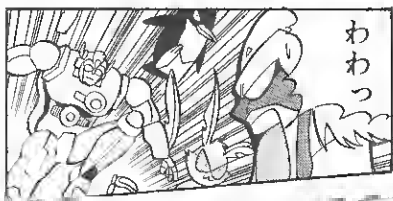
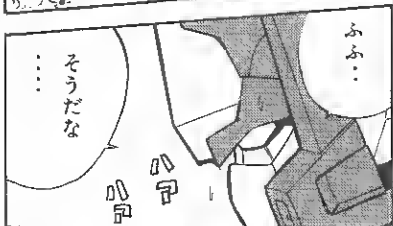
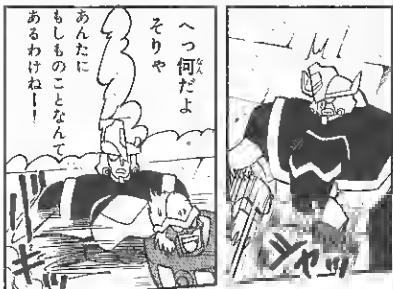
ふふ…

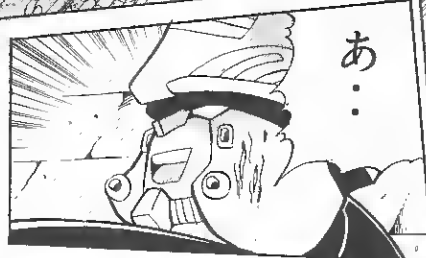
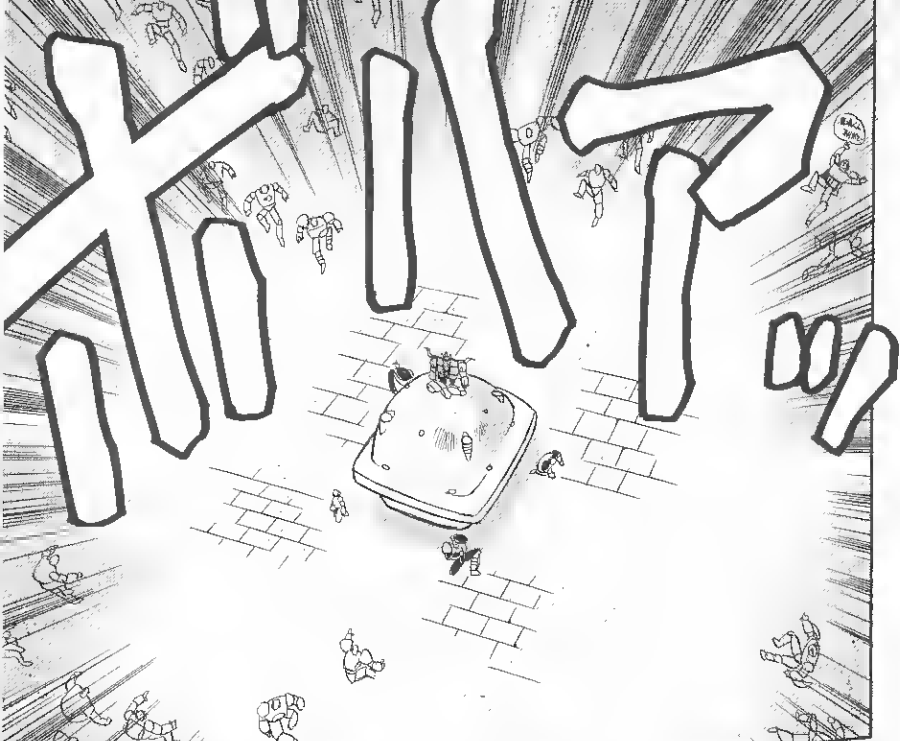
そうだな
…

わわっ

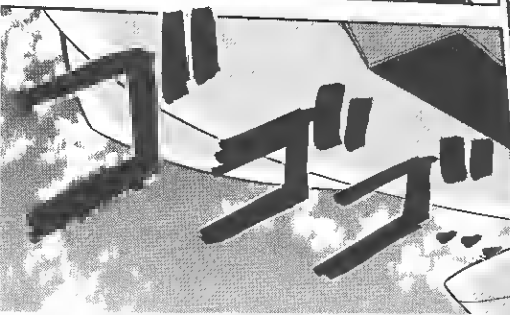
く…もう
限界げんがいだ…

へっ何なにだよ
そりや
あんたに
もしものことなんて
あるわけねー!





あ
：



!! ガンホー

オオオオ



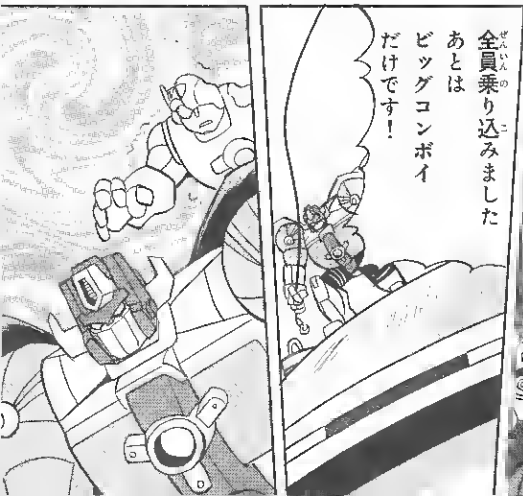
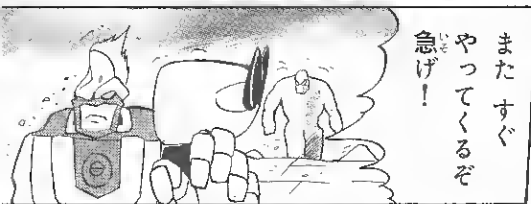
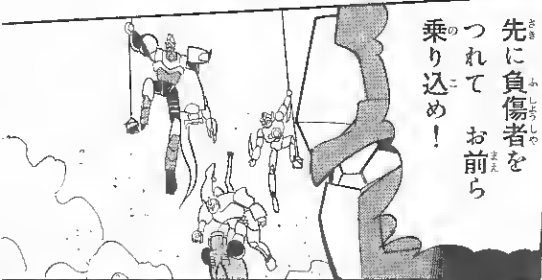
ビッグコンボイ!
みんな無事!!

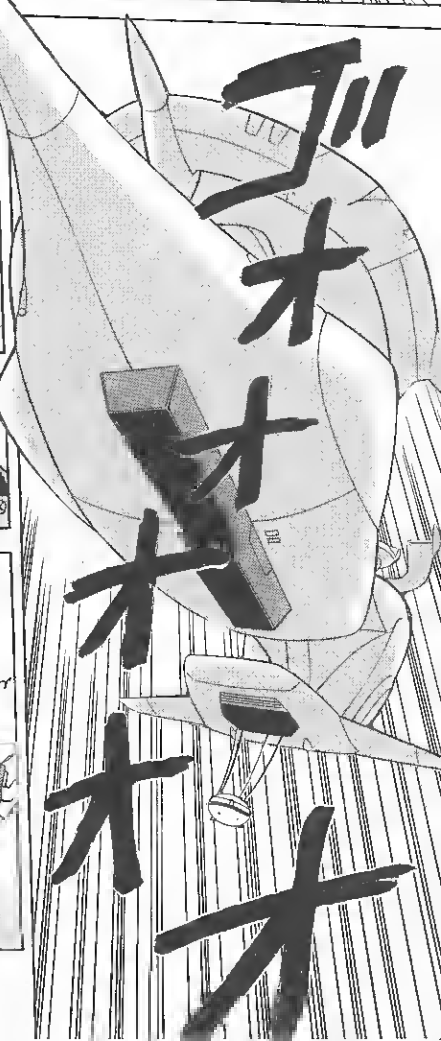
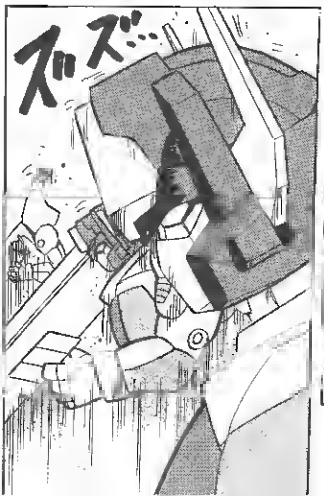
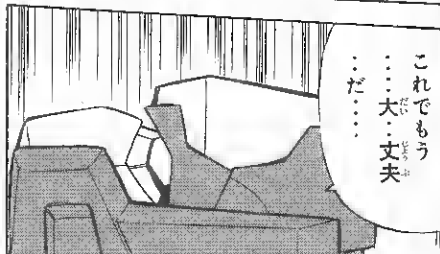
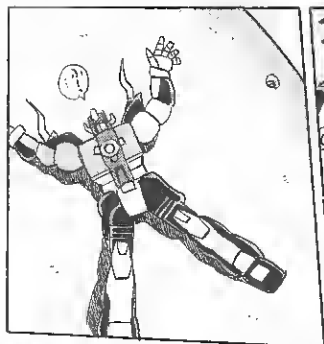
た・助かっ
たー

先に負傷者
をつれて お前
ら
乗り込め!

またすぐ
やってくるぞ
急げ!

全員乗り込みました
あとは
ビッグコンボイ
だけです!







なぜだ？

ビッグキャノンは使っていないはず……

ハッ

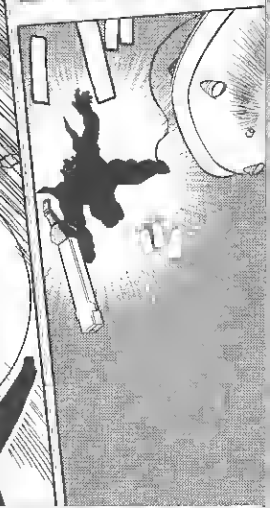
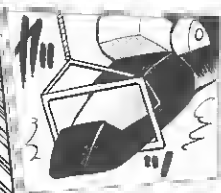
あのとき……

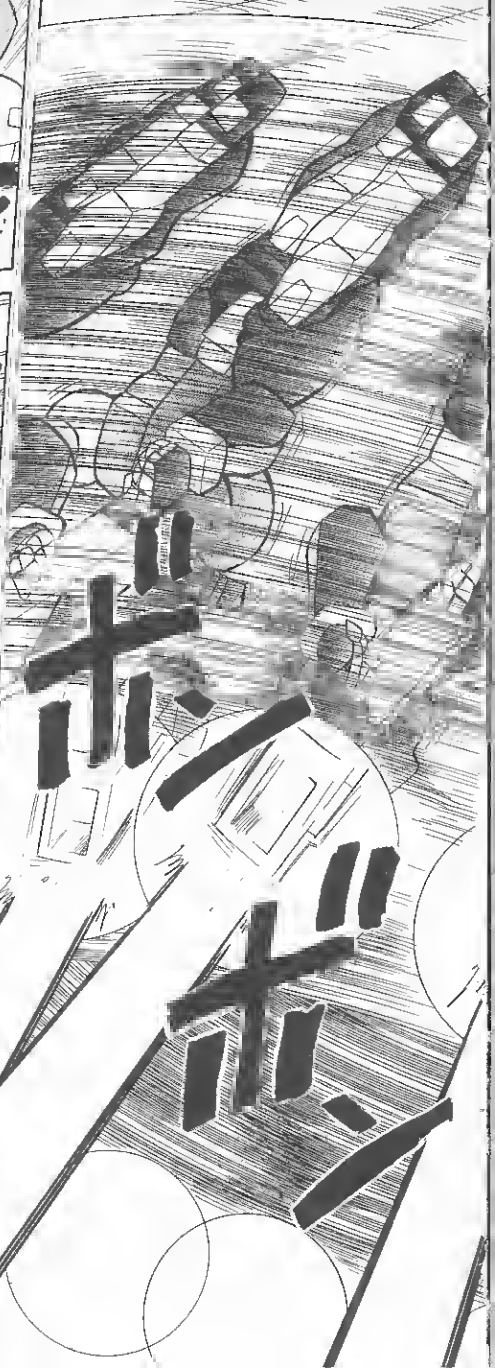
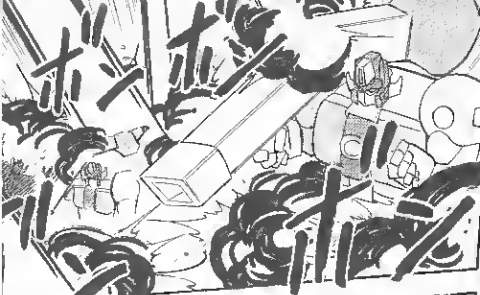
ビッグコンボイ早く船内に……

もう一仕事しなきゃ……ならんようだ

キウウウ……

!! ビッグキャノンは
こう撃つんだ





ヒヤッホー
やったぜ!

さすが
オッサン:



しまった
足の制御が
...



ビッグ
コンボイ
——ッ!!

ナビ!
ビッグコンボイが
...

砂粒生命体の
波動が最高点に
達しているわ!



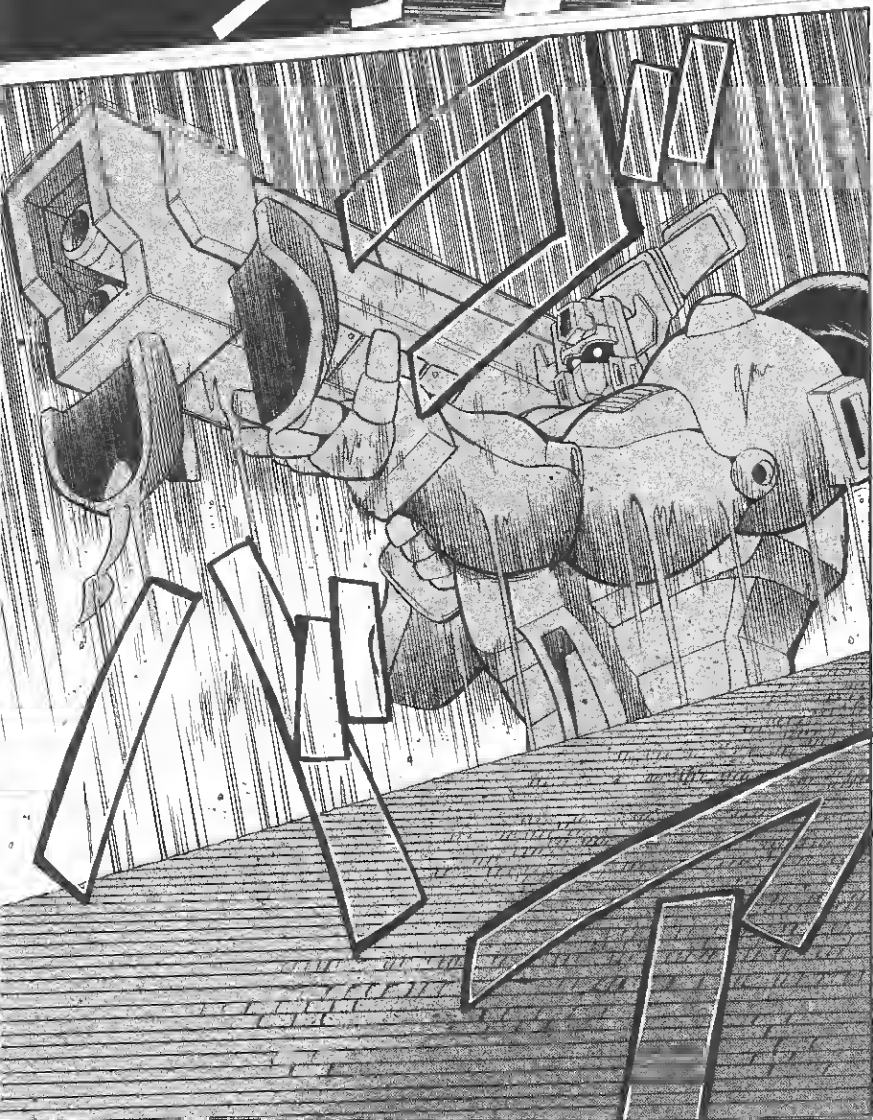
そんなこと
どうでも...

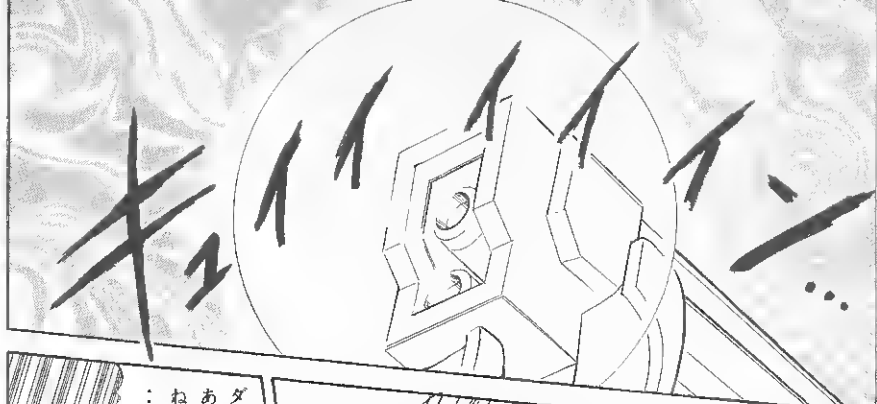


何だ
ありゃあ!?



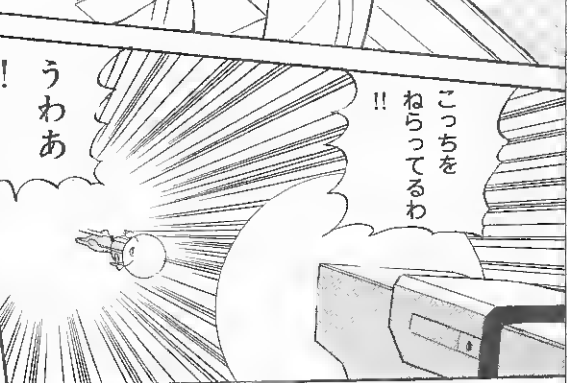
ゴゴゴゴゴ





ダメだ
あんなデカイのに
ねらわれちゃ
……!

な!



!!
こっちを
ねらってるわ
!!

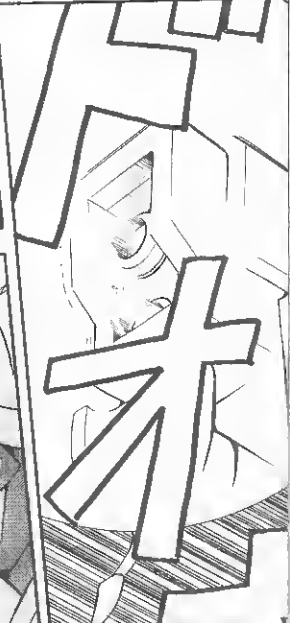


何てこった
ここで終わり
かよ……



もしものときは
お前が指揮を
とれ!

はっ





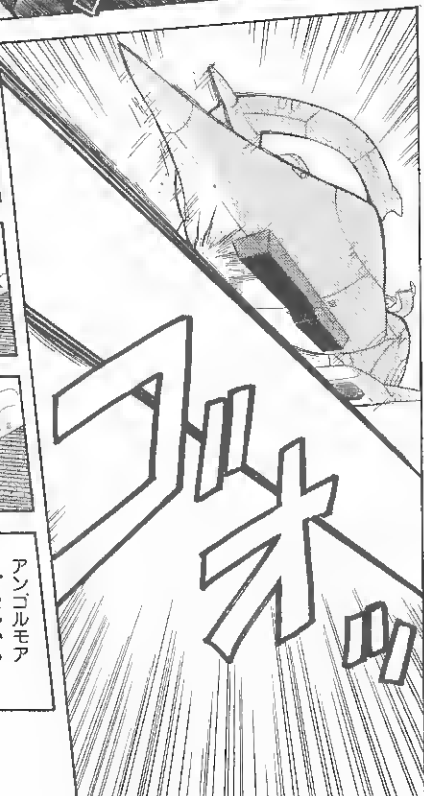
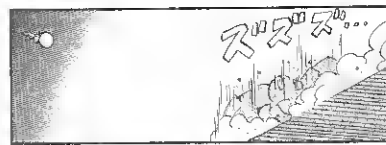
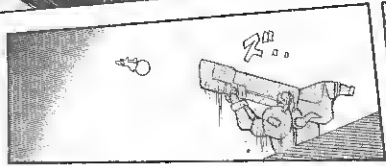
軍人は

最後まで

あきらめねえ!!

ガンホー

急上昇!!!



せめて象牙
だけでも……

もう生きて
ねーのかも
しれねーけど……

オレやっぱり
ビッグコンボイを
助けに行く！

ちよつと
どこ行くの？
ブレイク！

どこ行くんだ
ブレイク
忘れ物か

え…!?

オレは自分で
何とかする
男さ

そっちが勝手に
心配しただけ
だろうが

ビッグコンボイ
てめえ！

人にさんさん
心配させといて
……

ちくしょー
おほえてろーっ!!

ガンホー
惑星ラクソーを
離脱したもよう

しかも
全員の無事の
ようです！

ガイドダート

剣を
持て

やはりオレが
行かねばならぬか

.....
ビッグコンボイ

空中散歩も
オツなもんだろ

おろせ
しっ！

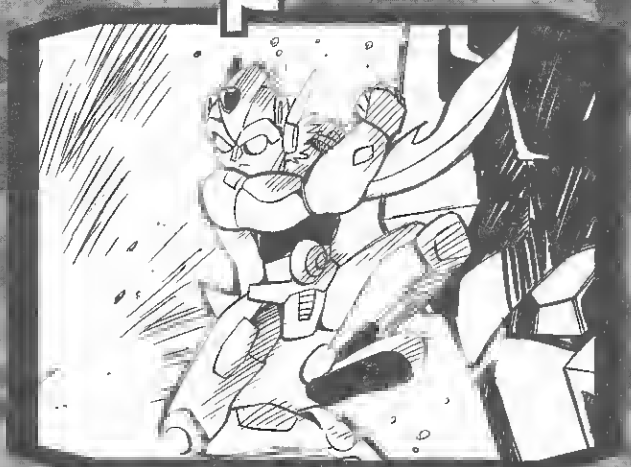


うばね スタンプヒー ブレイド

クラゲにヒート

の巻

文・絵 今



地表面すべてが海の惑星ウエンスデーに
第五のカプセルがあることをつきとめ、深
海の調査を開始するビッグコンボイ。時
「あぶないブレイク！ コレ車、なんだ
こりや!?」
「ガは深海に住む巨大クラ
ゲの触手にまきこられてしまった。恐ろしい
刃でしめ上げるクラゲに、ヨロシタの左腕
の銃が火をふく。ひるんだスキにブレイク
かとどめの一撃を加えようとしたとき、ス
タンピの仲間に入った。待ってブレイク！
あのクラゲはカプセルの悪しき。あやつ
らしているだけのようだがする。です。
そういうとスタンピはスタンピブレイ
ドでクラゲの体表面を切りさいた！

巨大クラゲの中にひそんで
いたのは一体……!? そして、
カプセルの行方は!? 驚がく
の結末は146ページに!!